発行日: 2022年12月02日
改定日: 2024年10月25日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:
製品名称:めっきガード
製品番号(SDS NO):NIS_MGT-4
推奨用途及び使用上の制限
推奨用途:工業用不めっき用塗料
主に屋外、屋内の金属製品用
供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称:日新インダストリー株式会社
住所:〒169-0051 東京都新宿区西早稲田２－１５－１１イーストンビル西早稲田2F
担当部署:品質管理部
電話番号:03-3209-2181
FAX:03-3232-6953
緊急連絡先電話:03-3209-2181

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素
GHS分類
健康に対する有害性
発がん性:区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 2
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

注意喚起語:警告
危険有害性情報
H351 発がんのおそれの疑い
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
注意書き
安全対策
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P280 指定された個人用保護具を使用すること。
応急措置
P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。
保管
P405 施錠して保管すること。
廃棄
P501 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
二酸化チタン	13463-67-7	1 - 10	1-558
2-ブトキシエタノール	111-76-2	0.5	7-97; 2-407; 2-2424
メタノール	67-56-1	0.2	2-201

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

二酸化チタン

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

二酸化チタン，2-ブトキシエタノール，メタノール

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な炭素酸化物、窒素酸化物を生成する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
（注意事項）
皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避
強酸、強塩基との接触を避けること。
衛生対策
眼、皮膚、衣類につけないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗う。
保管
安全な保管条件
施錠して保管すること。
安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標
管理濃度及び濃度基準値
(2-ブトキシエタノール)
作業環境評価基準 25ppm
(メタノール)
作業環境評価基準 200ppm
許容濃度
(二酸化チタン)
日本産衛学会(2022) 1.5mg/m3 (吸入性粉塵); 2mg/m3 (総粉塵)
(2-ブトキシエタノール)
日本産衛学会(2017) (最大許容濃度) 20ppm; 97mg/m3 (皮)
(メタノール)
日本産衛学会(1963) 200ppm; 260mg/m3
(二酸化チタン)
ACGIH(2021) TWA: 2.5mg/m3(R) (下気道刺激; じん肺症)
(2-ブトキシエタノール)
ACGIH(2003) TWA: 20ppm (眼及び上気道刺激)
(メタノール)
ACGIH(2009) TWA: 200ppm;
STEL: 250ppm (頭痛; 眼損傷; めまい; 吐き気)
[ACGIH] 特記事項

（メタノール）
皮膚吸収
ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備を設ける。
手洗い/洗顔設備を設ける。
保護具
手の保護具
推奨材質：非浸透性もしくは耐化学品ゴム
眼の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態：水溶性液体
色：灰色
臭い：軽度の臭い
臭いの閾値データなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性（ガス、液体及び固体）：点火性なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点：燃焼しない
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH：8-9
動粘度：80mPas
動粘性率：70mm2/s
溶解度：
難溶
水に対する溶解度：混和する
溶媒に対する溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度：1.15g/cm3
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性：適用外
その他のデータ
VOC：適用外

10. 安定性及び反応性

反応性
反応性データなし
化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件
避けるべき条件データなし
混触危険物質
強酸、強塩基
危険有害な分解生成物
炭素酸化物、窒素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（二酸化チタン）
rat LD50 >5000mg/kg (SIDS, 2015)
（2-ブトキシエタノール）
rat LD50=470mg/kg, 917mg/kg (環境省リスク評価第6巻, 2008)
（メタノール）
human LD50=ca. 1400mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)
急性毒性（経皮）
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（二酸化チタン）
hamster LD50>10000mg/kg (HSDB, Access on May 2016)
（2-ブトキシエタノール）
rabbit LD50=220mg/kg (ATSDR, 1998)
（メタノール）
rabbit LD50=15800mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)
急性毒性（吸入）
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（二酸化チタン）
dust: rat LC50 >5.09mg/L (SIDS, 2015)
（2-ブトキシエタノール）
vapor: rat LC50=450ppm/4hr (SIDS, 2007)
（メタノール）
vapor:rat LC50>31500ppm/4hr (DFGOT vol.16, 2001)
労働基準法：疾病化学物質
メタノール
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（2-ブトキシエタノール）
ラビット 刺激性 (SIDS, 2006)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（2-ブトキシエタノール）
ラビット (OECD TG405, GLP) 21日後に回復 (ECETOC TR95, 2005)

（メタノール）
ラビット 区分2：Draize test (EHC 196, 1997)
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
区分 2, 発がんのおそれの疑い
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（二酸化チタン）
cat.2; IARC Gr. 2B (IARC 93, 2010 et al.)
[IARC]
（二酸化チタン）
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
（2-ブトキシエタノール）
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
[ACGIH]
（二酸化チタン）
A3(as Finescale particles)(2021) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
（2-ブトキシエタノール）
A3(2003) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
[日本産衛学会]
（二酸化チタン）
第2群B：ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
生殖毒性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（2-ブトキシエタノール）
cat. 2; rat : SIDS, 2006
（メタノール）
cat. 1B; mouse : PATTY 5th, 2001
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[成分データ]
[区分3(麻酔作用)]
[日本公表根拠データ]
（2-ブトキシエタノール）
麻酔作用 (SIDS, 2007; EU-RAR, 2006)
（メタノール）
麻酔作用 (PATTY 5th, 2001)
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（二酸化チタン）
呼吸器 (SIDS, 2015)
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性　短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(二酸化チタン)

甲殻類 (オオミジンコ) EL50 > 100mg/L/48hr (SIDS, 2015)

(2-ブトキシエタノール)

魚類 (シープスヘッドミノー) LC50=116mg/L/96hr (環境省リスク評価第6巻, 2008、他)

(メタノール)

甲殻類 (ブラインシュリンプ) LC50=900.73mg/L/24hr (EHC196, 1998)

水溶解度

(二酸化チタン)

溶けない (ICSC, 2002)

(2-ブトキシエタノール)

混和する (ICSC, 2003)

(メタノール)

100 g/100 ml (PHYSPROP_DB, 2009)

残留性・分解性

[成分データ]

(2-ブトキシエタノール)

BODによる分解度:96% (既存点検)

生体蓄積性

[成分データ]

(2-ブトキシエタノール)

log Pow=0.83 (PHYSPROP DB, 2005)

(メタノール)

log Pow=-0.82/-0.66 (ICSC, 2000)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

承認された廃棄物集積場で処理する。

下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 該当しない

正式輸送名 : 該当しない

分類または区分 : 該当しない

容器等級：該当しない
IMDG Code（国際海上危険物規程）
国連番号またはID番号：該当しない
正式輸送名：該当しない
分類または区分：該当しない
容器等級：該当しない
IATA（航空危険物規則書）
国連番号またはID番号：該当しない
正式輸送名：該当しない
分類または区分：該当しない
容器等級：該当しない
環境有害性
海洋汚染物質（該当/非該当）: 非該当
特別の安全対策
特別の安全対策データなし
MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Y類)
2-ブトキシエタノール; メタノール
有害液体物質(Z類)
二酸化チタン
MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
生殖毒性: 区分1, 1A, 1B 該当物質
メタノール
特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
二酸化チタン
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

---

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
二酸化チタン(別表第9の191)
名称通知危険/有害物
二酸化チタン(別表第9の191); 2-ブトキシエタノール(別表第9の79); メタノール(別表第9の560)
化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法
優先評価化学物質
2-ブトキシエタノール(通し番号109 人健康影響)
大気汚染防止法
揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項
2-ブトキシエタノール

メタノール
特定物質 政令第10条第1号から第28号
メタノール(政令第10条第6号)

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2022 Edition (Incorporating Amendment 41-22)
IATA 航空危険物規則書 第65版 (2024年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2024 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2023 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(NITE 令和4年度(2022年度))です。